



広報

# 金武

No.455

平成19年(2007年)

2月号

## 人口のうごき

総人口 10,980人 (15)  
 男 5,432人 (10)  
 女 5,548人 (5)  
 世帯数 4,650戸

(各区分人口)平成18年12月末日現在

金武4,786人 (2) 転入 45人  
 並里2,695人 (5) 転出 38人  
 中川 923人 (-5) 出生 13人  
 伊芸 926人 (1) 死亡 5人  
 屋嘉1,650人 (12) 結婚 8件  
 離婚 2件

( )内は増減を表す



# 成人おめでとう

平成19年 金武町成人式開催

関連記事4・5ページ



▲救助訓練の様子

# 平成19年 消防出初式

## 新年に新たな誓い

**地域住民の  
安全のために!!**

平成十九年消防出初式が一月九日、金武地区消防衛生組合で行われました。式典では幼年消防クラブによるエイサーも披露されました。

展示訓練ではビルの三階で火事が起きたことを想定した救助訓練が行われ、日頃の訓練による救助・消火活動は素早く、見ている方々を圧倒していました。

また、平成十八年度沖縄県消防協会定例表彰が行われ、金武町からは優良賞(五年)職員に消防士の宇久田朝樹さんが表彰を受けました。



▲幼年消防クラブによるエイサー

### ススキほうきづくり体験

億首ダム左岸工事用道路作業所で1月13日、ススキほうき作り体験学習会が行われました。

現場で作業を行っている丸政工務店が地域とのコミュニケーションを図り、作業所のある地域子ども達に先人の知恵を学んでもらおうという目的で開催されました。

中川小学校の親子約60人が集まり、慣れない手つきで作り方を教わりながらススキのほうき作りを楽しんでいました。



### 童話の世界をプレゼント

並里保育所の子どもたちに夢をプレゼントしようとして、金武中学校美術クラブの生徒十四人が、園内両側二十五メートルのブロック塀に童話の世界を描いた壁画を描きました。担当の新城由岐子先生は、「水彩画やポスターを描いているが、地域活動は初めて。良い経験になれば」と語っていました。城間豊子並里保育所所長は、「ブロック塀にかこまれ圧迫感があった。幼児の登下園する通りが楽しいものになればと、壁画を思いつい

た。登園にぐずる園児も壁画を見ると泣きやむと父母にも好評です」と美術クラブの生徒に感謝していました。



### 平成19年 金武中同窓生野球

一月一日、平成十九年金武中同窓生野球が金武町宮グラウンドを主会場に行われ、五十三期生チームが二度目の優勝を飾りました。

この大会は、同窓生がスポーツをとおして自己の健康の増進と社会活動への参加を高めるとともに同窓生相互の親睦とスポーツに対する理解と関心を高めることを目的に毎年行われている大会です。



▲準優勝の51期生



▲優勝した53期生

## 響けハーモニ

金武町少年少女合唱団のコンサートが十二月二十二日、中央公民館大ホールで行われました。

コンサートは三部構成となっており、第一部は日頃の成果を、第二部は先輩を招きピアノ演奏・声楽演奏が行われいつもと違ったコンサートで観客を魅了しました。第三部は季節に合った観客も知っている歌を会場全体で歌い楽しみました。



## 自分の記録に挑戦!!

一月七日、平成十九年中川区新春トリムマラソンが開催されました。

速さではなく自分のタイムを予測し、予測タイムに近い人が一位となるトリムマラソンで小学生低学年・高学年の部、一般の部に分かれて行われました。

参加者三十名の中から予測タイムに近かった九名がメダルを獲得しました。



## 二十三年ぶりの区間賞

二月三日、四日に行われた第三十回沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会で中川区出身の植村優一君(北山高校三年)が区間賞を受賞し、国頭郡のV4に大きく貢献しました。

この大会で金武町出身者が区間賞をとったのは二十三年ぶりのことです。植村君のこれからの活躍が期待されます。



中央が植村優一君



## がんばれ後輩!!

金武中学校三十九期生が金武中学校(岸本敏孝校長)にテントを寄贈しました。

スポーツはもちろん文化面や地域活動もがんばっている地域の後輩のために何かしたいという思いから同期生でテントを寄贈することになったそうです。

寄贈した三十九期生は「中学生がいろいろな面でがんばっていることをよく耳にする。学校行事や部活の大会などで役に立てて欲しい」と語っていました。



## 継続は「車椅子」なり

金武中学校生徒会が金武町保健福祉センターに車椅子を寄贈しました。

金武中学校生徒会が呼びかけ二年前から空き缶のプルタブ収集をはじめ、平成十八年度はプルタブだけでなく空き缶も収集し、足掛け三年で総量二九一キログラムを集め車椅子と交換しました。

生徒会役員は「先輩達が始めたことを途中でやめたくなかった。大変だったけど続けてきてよかった」と語っていました。





◀成人代表であいさつを行った  
大城博光さん

▼記念撮影



## ◆平成19年 金武町成人式◆ 206名が成人の仲間入り

平成十九年金武町成人式が一月五日、町立中央公民館大ホールで行われました。式典では、新成人の指揮・伴奏で金武町歌を斉唱しました。

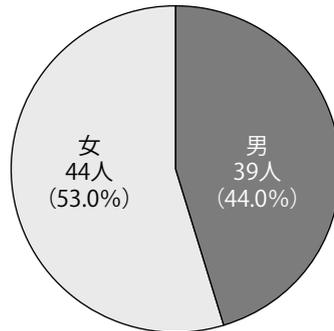
新成人代表であいさつを行った大城博光さんは「この一年ははじめ問題や飲酒事故などたくさん命が奪われたことで命の尊さについて考えさせられました。成人式を迎え社会人として成長し、また町民として地域に貢献できる大人になりたいと思っています」と述べました。

式典が終わると金武町青年団協議会主催による祝賀会が行われ、鏡割りや思い出のアルバム上映、シークレットライブ、ゲームなどで盛り上がりました。

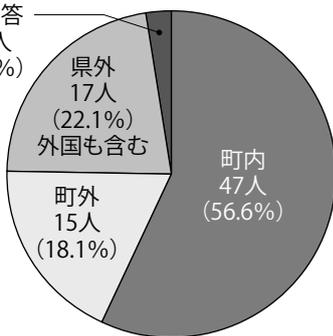
最後には新成人代表で実行委員が家族・先輩・地域に対する感謝の言葉を述べ、素晴らしい成人式となりました。



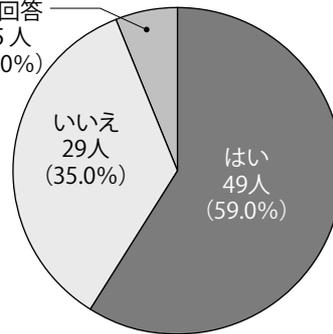
**Q1** あなたの性別をお答え下さい。



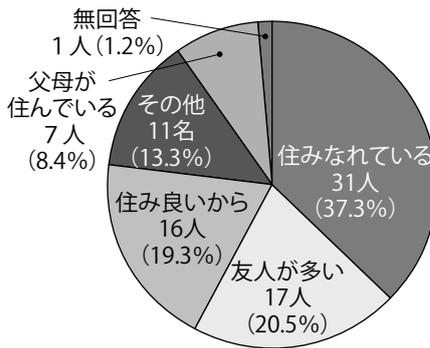
**Q2** あなたは現在どちらにお住まいですか？



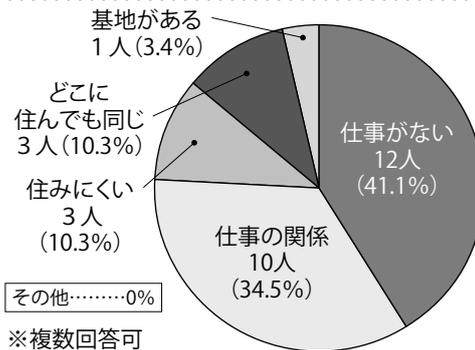
**Q3** あなたは将来金武町に住みたいと思いますか？



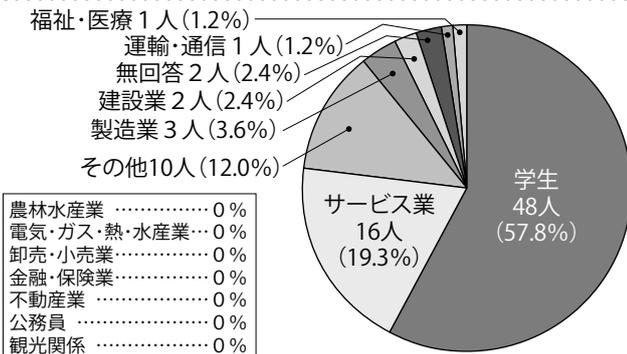
**Q4** 3の問いで「はい」を付けた方でその理由は何ですか？



**Q5** 3の問いで「いいえ」を付けた方でその理由は何ですか？



**Q6** あなたの現在の職業は何ですか？

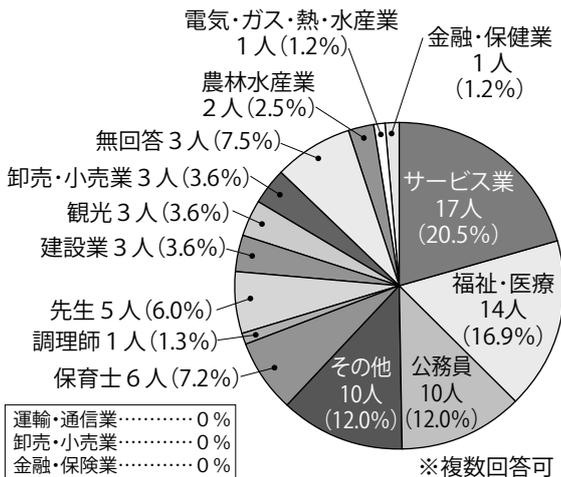


農林水産業	0%
電気・ガス・熱・水産業	0%
卸売・小売業	0%
金融・保険業	0%
不動産業	0%
公務員	0%
観光関係	0%

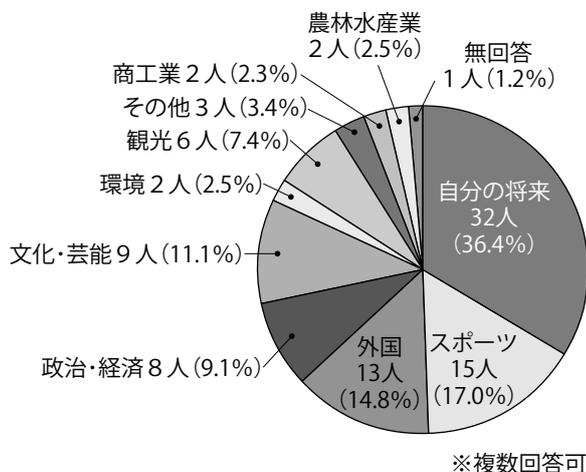
※複数回答可



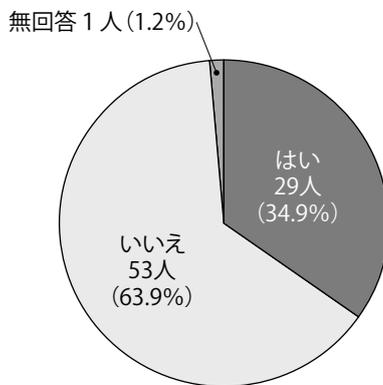
▲恩師へ感謝の花束贈呈



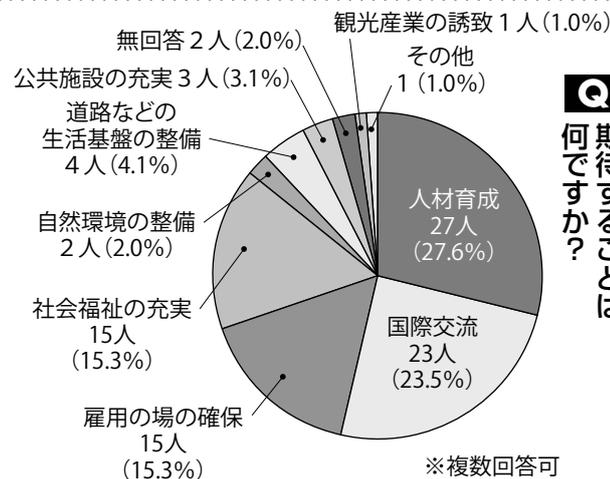
**Q7** あなたは将来どんな仕事に就きたいと思いますか？



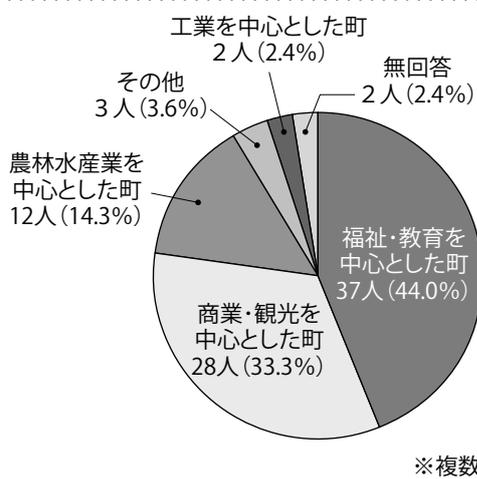
**Q9** あなたが今、一番関心をもっているのは何ですか？



**Q8** あなたはできれば町内で就職したいですか？



**Q11** あなたが町の行政に期待することは何ですか？



**Q10** これから金武町はどういう町になって欲しいですか？

**アンケート結果**

式典に参加した新成人を対象に町に関するアンケートを実施しました。

アンケート調査に協力していただいたのは男性三十九人、女性四十四人の計八十三人です。回答していただいた八十三人のうち、四十七人が町内に住んでおり、職業別では学生が約六〇%を占めています。

「あなたは将来金武町に住みたいですか？」という問いには五十九%の方が「はい」という回答で、「あなたはできれば町内で就職したいですか？」という問いには三十四・九%の方が「はい」と回答し町内志向が弱いという結果が出ています。

「これから金武町はどういう町になって欲しいですか？」という問いには「福祉・教育を中心とした町」という回答が四十四・六%を占め、福祉・教育に興味を持っている方が多いようです。

「あなたが町の行政に期待することは何ですか？」という問いには「人材育成」が二十七・六%、「国際交流」が二十三・五%、「雇用の場の確保」が十五・三%という結果になっています。

アンケートにご協力いただいた新成人のみなさんありがとうございました。

## 第40回 金武町駅伝競走大会 成績表

(雨天コース)

	チーム名	記録
1位	金武地区消防本部	55分57秒
2位	金武中27期生ファミリー	58分32秒
3位	中川区スポーツ振興会	1時間03分33秒

総距離 15,092 km

### 区間賞

区間	距離	時間	氏名	チーム名
1区	2.15km	8:37	高里 盛広	中川区スポーツ振興会
2区	2.15km	8:37	佐和田 裕人	金武中27期生ファミリー
3区	2.15km	6:27	比嘉 慎吾	金武地区消防本部
4区	2.15km	6:57	石田 裕樹	金武中27期生ファミリー
5区	2.15km	6:36	仲村 康司	金武地区消防本部
6区	2.15km	7:45	前田 哲夫	金武地区消防本部
7区	2.15km	8:03	山内 昌重	中川区スポーツ振興会

※チーム順位・各区間賞ともにオブザーバーは含みません

## 第40回 金武町駅伝大会

第四十回金武町駅伝大会が一月二十一日に金武町営グラウンドを主会場に行われました。

悪天候の中、総距離一五・〇九二キロメートル七区間のコースをオブザーバーを含めた十四チームで争われました。順位と区間賞は次のとおりです。



## 地域に貢献

### キャンプハンセンボランティア

一月二十五日、光が丘で餅つきが行われました。

毎月二回光が丘の清掃を行っているキャンプハンセンのボランティアチームで交互に餅をつきました。「ヨイショ」と一緒に掛け声をかけ、一緒に餅をつく姿も見られました。

またムーチーが近いということでカーサームーチーづくりも行われました。

つきたての餅をみんなで食べお互いの交流を深めました。



## 春の全国火災予防運動実施

統一標語

### 『消さないで あなたの心の 注意の火』

火災の発生しやすい時季です。私たちの町や村から火災をなくするために、次の7つのポイントに気をつけましょう。

#### 住宅防火いのちを守る 7つのポイント

『備えよう!住宅用火災警報器』

#### 3つの習慣

- 寝タバコはやめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離して使う。
- ガスコンロなどから離れるときは、必ず火を消す。

#### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐため防災製品を使う。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を置く。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。



金武地区消防本部

## 魅力いっぱい農業者年金

### ① 少子高齢化時代に強い年金です

自分の年金原資を自分で積み立てる、積立方式の確定拠出型年金です。年金額が加入者・受給者の数に影響されない安定した年金制度で、運用回りの状況などで保険料引き上げられることもありません。

### ② 農業者の方なら広く加入できます

国民年金の第1被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人はだれでも加入できます。農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

### ③ 保険料の額は自由に決められます

自分が必要とする年金額の目標に向けて、自分で保険料を決められます(月額2万円を基本とし、最高6万7千円まで千円単位で自由に選択)。農業経営の状況や老後設計に応じて、いつでも見直すことができます。

### ④ 80歳までの保障がついた終身保険です

年金は生涯支給されます。仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢金が、死亡一時金として遺族に支給されます。

### ⑤ 農業の担い手には、手厚い政策支援(保険料の国庫補助)があります

保険料補助は3つの要件を満たすほうが受けられます。

### ⑥ 公的年金ならではの税制上の優遇措置があります

支払った保険料は、全額(年額12万円~80万4千円)が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税につながります。(民間の個人年金の場合は、控除額の上限は5万円です。)

農業者年金の加入者が増えています。  
女性就農者も応援します



ご加入の申込やご相談について

金武町農業委員会 TEL 968-4717 有線8-4717  
JAおきなわ金武支店 TEL 968-2121 有線8-2121

### お詫びと訂正

1月号8ページの當山努さん青年海外協力隊への記事に誤りがありました。

出身区が金武区・並里区の両区が記載されていますが、當山さんは並里区出身です。写真の解説に左から二番目が當山さんとありますが右から二番目が當山さんです。訂正をするとともに皆様大変ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

### 献体にご協力を

琉球大学でいご会は、医学教育・研究に貢献するため、琉球大学医学部に「献体」することに賛同された方々の会員組織です。

「献体」とは、天寿を全うした後、自分の遺体を医学教育に役立てるため、大学へ無償で提供していただくことをいいます。

献体がなければ医師等の養成ができません。沖縄県の医師等の確保及び医学・医療の進歩発展のため、県民一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。

なお、献体は、医学教育・研究に役立った後、大学が火葬を執り行い、ご遺族にお引取り頂きますが、希望により大学構内の納骨堂でお預かりする(無料)こともできます。毎年慰霊祭を行ってご冥福を祈るとともに、ご尊名を「献体者の碑」に国名して永久に顕彰します。

問合せ先：琉球大学医学部学務課内 琉球大学でいご会事務局  
電話：859-3331 内線2137

## 元気に なりました

本町出身の神奈川県で療養していた石川司さんが肝臓移植手術成功の報告に役場を訪れました。

平成十二年に募金を呼びかけ、皆さんの心温まる善意のおかげで移植手術が受けられ、今は回復し元気に過ごせていることを報告し、協力していただいた皆さんに感謝の意を伝えたいと語りました。



▶中央が石川司さん

## 平成19年4月からは資源ごみと有害・危険ごみが新たに分別して頂くことになります。

また、燃えるごみという言葉の表現からもやせるごみ、燃えないごみからもやせないごみと変わりますのでよろしくお願い致します。



## 住宅地域での野焼きはやめましょう。

住宅地域内などで一般家庭（事務所）から出るごみを焼却処理する、いわゆる野外でのごみ焼却（野焼き）は法律で禁止されています。煙、すす、悪臭等により近隣住民の洗濯物や生活環境に影響を及ぼしており苦情が多発しております。迷惑をかけるばかりでなく、火災の原因ともなりますので、絶対に行わないで下さい。

お問い合わせ 生活環境課 968-2460

### 編集後記

記事に方言も交えたらどうかとアドバイスを頂くことがありますが、恥ずかしい話ですが、私は方言を話すことが苦手なので、上達できたらと、方言講座を受講しました。沖縄方言とは違い、金武の方言は独特であること、同じ言葉でも発音が違うと全然意味が違ってくること、外国語の授業を受けているようでした。

講座の最終日に実際に一人ずつ方言で話しましたがうまく話すことができませんでした。講師の先生は「まちがった使い方でも恥ずかしがらずに話すことが大事だ」とおっしゃっていました。

ある程度聞くことができても方言を話すことができない自分、受講をしなければ方言を話せない今の社会、なんだか情けなくなりました。核家族が増えている今方言を誰も話せない世の中になり、いずれ伝統芸能保存会のように方言保存会ができるのではないかと不安になりました。

金武町には方言を話す方がたくさんいらっしゃいます。先輩方と交流を深め学び、町の文化を絶やさぬようにしたいですね。